時に人間は愚かで、それ故に愛おしい。

>>>『惑星9の休日』『夜とコンクリート』(祥伝社)発売中

第17回メディア芸術祭マンガ部門新人賞受賞作家が贈る、珠玉の読み切り開幕。

★この漫画はフィクションです。実在の人物、団体名等とは関係ありません。

任せるわ
トイレは本館を使って
この分館のは壊れてるの

あとは…そうね
私以外の人間を見かけても声はかけない方が

…ま いいわ
それはないでしょう

じゃ よろしく

ものすごい金持ちだな

さーて

ペンキの塗り替え

剥がれかけた
古いペンキを
スクレイパーで
こそげ落とし

塗料がしっかり付くよう
サンドペーパーで
表面を荒らす
この作業を丁寧にすると
仕上がりが美しい

段差をパテで埋めた後
下地塗料を塗る

4

ふう

……

…？

え――っ!!
共同アトリエ

お前あの小説家の屋敷で仕事すんの!?

ああ
知ってんの？
知らないのか!?

44年前
一冊の名作を持って
彗星のように現れて

魔術的とさえ
言える魅力で
時代の象徴となり

時を経た今も
青春文学の
一つの結晶として
文学史に名を残す

この小説家を
知らないのか！
確かになんか
聞いたことあるような

出したのは
一冊なのか
その一冊の印税だけで
充分なのさ

6

もし会ったら
サインでも貰っとけ
へえ

サイン？
貴重だぞ
売れれば高いぞ

何しろ本の発表以後
いっさい公に姿を現さず
屋敷にこもってるんだ

ふーん

当時の授賞式では突然暴れ出して会場の外へ連れ出された…
いろいろ気難しい作家なわけよ

おう ちょっと

パーマネントオレンジが切れちまったんだけど貸してくんねえ？
その箱の中にあるよ

新しいキャンバス？新作か
うん
また売れねえ絵を描くのか

ふむ

決めた

WHITE

……

24日、皆既日食
地方では45年ぶり

ああ
そういやもうすぐ…

おい

…はい？

この東屋はブラウンだったはずだが

へ?
あ ああ

空が青いから

次は太陽が眩しいからか?
お前バカか?

はあ

あと
芝生が緑だから

日食ステレオサウンド

夏の空色と
夏の芝色に合う

その中の東屋は
白かなと

お前
バイトか
ええ
お前
画家だろ

何で
分かったんですか

お前みたいな
貧乏そうな奴は
一人残らず画家なんだ

あのー
色は?
勝手にしろ

声を
かけられた？

はあ
ふうん

私はしばらく
顔も見てないわ
珍しい

秘書をしてても
会わないんですか
そうね

12

私特に
避けられているから

ー

クリームソーダって
家でできるんですね

簡単よ
炭酸水に
かき氷のシロップの
緑色を混ぜて
バニラアイスを浮かべて

さくらんぼを
のせる

クリームソーダだけを飲んで
暮らしているの 私

えっ

13

会った⁉
作家と

ああ
まさか本人が
出てくるとは
思わなかった

いや
対応は秘書
女か？
愛人だな

さあ…？
ま
いんじゃねえの
何でも

ところで
今何時？
1時半

半か…
じゃいるな

何が
変な奴が

ザッ
ザッ

ザッ
ザッ

……

ああして毎晩
何もない植木の上で
虫取りアミを
振ってんだよ！
へえ

最初見た時は
回れ右したぜ

あ
おい！

おじさん

何が取れるの？

ハエ

ハエ？
そうだ

家でトカゲ飼ってんだよ
ありゃ生きたもんしか食わねえからな

大変ですね
ああ

あ
そうだ

……

ふーん

これやるよ
余ったから

何だこれ
日食グラス

安もんを
買っといたんだけど
俺もっと性能いいやつ
手に入れたから

そりゃ
どーも

日食ステレオサウンド

ふーん
こうなるんだ

何だその
珍妙なものは

日食を見る
メガネ

日食があるのか
ええ
明後日
皆既は45年ぶりだから
盛り上がってて
知らないんですか

俺はテレビも新聞も
嫌いなんだ

あのー

何?
夕方から
雨の予報が
出たので
今日の作業は
これで

直前までやると
ペンキが
流れるんです

明日は一日雨なので
作業はできないと
思いますが
そう
ご苦労様

あっ…

ボォオオオ

キィ・・

カサ

ギ

先生

先生 是非一言!
青春時代は先生の御本を何度も読み返しました
沈黙を守られる理由を!
ずっと書きためていらっしゃるというお噂ですが

ああ面倒臭い
仕事とはいえ
このクソ暑い中
もう死んだも同然の作家の
張り込みとは
対人恐怖症で
このでかい家に
一人でひきこもりか
金があっても
悲しい老後だな

俺に近寄るな
俺を蔑むな!!

ゴホ、
ゴホ
大丈夫ですか？
いつの時代も
ああいう人間がいる…
何か
言われたんですか
何も言われはしない
何も
GEYSER

久しぶり

鰐か…
ずいぶん懐かしい
姿じゃないか

まあ
もう結構長い間
この姿よ

最後に顔を合わせたのは
青年秘書だった時？
すると6年は
会ってなかったのね

本館には入るなと
言ってるだろう
分かってるわよ

でも
私だって
自分を嫌ってるひとを
わざわざ訪ねたら
傷ついちゃうもの

24

何であの子とは
話すのかなあっていう
好奇心

お前人に
呪いをかけておいて
自分では分からないんだな
あの男は

まったく他人を
値踏みしていないんだ

心の中ですら

異常者ね

25

かもな

最初
あの画家を見て
何も見えなかった時

俺は知らない間に
言葉を探り当てて
呪いを解いていたのかと思った

当てた時は
自分で分かるわ

もう行け 鰐

ねえ
鰐って古代エジプトでは
神様だったのよ

悪魔が
何を言う?

鰐に捧げる
賞 第24回 授賞式

28

日食ステレオサウンド

終わったのか

ええ

確かに白がいい

昔の夢を見た
本を書いた頃の夢だ

読んだよ
本

俺はあんまり読書とかはしないけどなんか
人々へのまなざしみたいなものがすごく好きだったよ

もう外には出ないの？

出られない

それぞれの人間が価値観を持ち
その価値観から外れたものを見下している

気分が悪い
俺は人と会うたび神経をすり減らす

そして何より恐ろしいのは俺自身が同じように人を蔑み傷つけてきたということだ

さあもう
行ってくれ

俺は何も
考えたくはない

ペンキ
仕上がったのね

はい
これ
塗装の手入れの
説明書と
明細です

どうも

あなたはどうして
歳を取らないんですか？

44年前の授賞式の写真に

あなたが
写っていました

そんなものが
残っていたの

私は見てくれは
いくらでも
変えられるのだけれど

この姿は

割と落ち着くの

あなたってあまり
驚かないのね

驚いてますよ
ただ見たものは
どうしようもない

私は作家と
献辞の上で
契約をした

彼は名作を書き
代わりに
人間の悪意が
透けて見えるように

もう元には
戻らない？

ひとつ
言葉を
隠したわ
その言葉を彼が
口にすれば
呪いは解ける

36

でもそれはもう
あなたには関係のないこと
東屋ありがとう
坊や

日食ステレオサウンド

作家のじいさーん!
日食が始まる!

日食ステレオサウンド

39

日食ステレオサウンド

41

人を愛したい

消えた…

…今のが？

そうさ

そうだ

47

隣にいる人と手を取り合う。それだけで、世界はいつだってあなたを歓迎する。

『日食ステレオサウンド』おわり。町田さんの新作をお楽しみに！